

最前線の新興国スタートアップ投資 春学期 講義

『新興国のスタートアップファイナンス』

シラバス:19180051 金曜日・4限開講

「援助から投資へ」

キーワード：アフリカ、途上国開発、民間投資、スタートアップ、ベンチャーキャピタル

— 途上国開発の転換をケースで体感、
最前線の新興国スタートアップ投資春学期講義 —

今、途上国・新興国との関わりは

「**援助**」だけでなく「**投資・事業**」で語られる時代になっています。

本授業は、新興国スタートアップ企業を投資で支援するベンチャーキャピタルの実務をわかりやすく学ぶ講義です。ワークショップ形式で、歴史的背景から実務までをわかりやすく学びます。特にアフリカを含む新興国を中心に、現場のケースから『援助から投資へ』の転換を読み解きます。

外大で学んだことが世界につながる！その感触をぜひ確かめてみてください。

こんな方におすすめの講義です

- アフリカを含む新興国×投資・事業のリアルを知りたい
- 進路や就活にモヤモヤがある
- 新規事業・スタートアップに関心がある

高実那美氏 東京外国語大学 外国語学部欧米第一課程英語専攻卒



新卒で全日本空輸株式会社に入社し、主にマーケティング&セールスや国際線の収入策定に従事。INSEADにてMBA取得後、シンガポールのコンサルティング会社にて、航空業界を対象に戦略策定やデューデリジェンスを行ったのち、2023年ケッブルに参画。主に海外スタートアップと日本企業の提携促進や新規事業立ち上げに携わるほか、KEPPLEメディアやKEPPLE DBへの独自コンテンツの企画、発信も行う。

授業・講師について
詳しくは、
こちらへアクセス



裏面へ続く

こんな方におすすめの講義です

- アフリカを含む新興国×投資・事業のリアルを知りたい
- 進路や就活にモヤモヤがある
- 新規事業・スタートアップに関心がある

◆講義テーマに沿った実務家ゲストによる講演と質疑応答を実施し、講義内容の理解・深化を促す。
(開発援助機関の民間投資部門の実務者1名、国内VC投資の実務者2名を予定)

◆参加型の授業形式

(講師からの一方向ではなく、質問・コメントを交えながら進行。
最終日はグループ発表＋講師フィードバック)

◆希望者には卒業生・実務家とのキャリア対話の機会あり。

本授業は、

新興国スタートアップ企業を投資で支援するベンチャーキャピタルの実務をわかりやすく学ぶ講義です。
ワークショップ形式で、歴史的背景から実務までをわかりやすく学びます。特にアフリカを含む新興国を中心に、現場のケースから『援助から投資へ』の転換を読み解きます。

【授業の目標】

- (1) 新興国におけるスタートアップファイナンスの実務の全体像を理解する
- (2) 途上国開発と民間投資、特にスタートアップファイナンスとの歴史的な関係性と現状を理解する

【授業の概要】

本授業はベンチャーキャピタルへの事前知識の無い受講者が、その実務の全体像と新興国における歴史的
文脈を理解し、他者に明確に説明出来るようになること、また、それによって業界研究の方法と意思決定の軸
を学び、卒業後のキャリアを自分で設計する視点を獲得します

最前線の新興国スタートアップ投資 春学期 講義

『新興国のスタートアップファイナンス』

シラバス:19180051 (金曜日・4限開講)



【ケップルについて】

ケップルグループは、スタートアップ、投資家、事業会社の連携促進と新規事業創出を通じ、エコシステムの発展に取り組んでいます。ナイロビ拠点を含む国内外ネットワークを強みに、連携機会を広げています。

授業・講師について
詳しくは、
こちらへアクセス



外大で学んだことが世界につながる! その感触をぜひ確かめてみてください。